

事務事業評価シート

H27(標準事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	市民文化部
	19074-1	一般事業(文化振興事業)	室名	文化振興局文化スポーツ室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財務	会計 一般会計
	基本施策	03:文化芸術の振興	科	款 教育費
	施策の方向	04:文化芸術活動の活性化	目	項 社会教育費
戦略プロジェクト		目	目 文化振興費	

② 目的・概要	対象	文化振興事業推進団体
	目的	芸術団体との協働による事業の開催を行い、文化の振興を図る。
	概要	亀山市芸術文化協会への支援

		27年度	28年度
①	名称	芸術文化協会の事業活動数	計画値
	補足	役員会、理事会の開催、市民文化祭の開催、機関紙発行	実績値 15 単位 事業
②	名称	芸術文化協会参画団体数	計画値
	補足	芸術文化協会参加団体数	実績値 47 単位 団体
③	名称		計画値
	補足		実績値 単位
④	名称		計画値
	補足		実績値 単位

年度計画				年度実績				
④ 事業の計画・実績					●市芸術文化協会活動 ・第11回市民文化祭・文化会館フェスタ2015に参画 ・第11回亀山市美術展への協力(受付業務等) ・文化創造活動発表会の実施 ・10周年記念式典の実施 ・機関紙の発行 年1回発行(全戸配布) ・催し物総合ガイドの発行 年1回発行(会員及び市施設へ配布)			
	事業費	計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ①	1,138	平均給与額×③
	国庫支出金					一般職員人件費 ②	1,138	
	県支出金					所要人員 ③	0.15	
	地方債					臨時職員人件費 ④		
	その他					受益者負担額 ⑤		
	一般財源		2,888	2,881		受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
	再掲	翌年度への繰越額						
		前年度からの繰越額						
		総人件費		①	1,138			
	総コスト		⑥	4,019				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	芸術文化協会への支援によって、市内の協会加盟の団体の活動の活性化が図れた。 また、文化芸術関係団体との協働により市民文化祭などの開催ができた。更に亀山市芸術文化協会が独自に文化創造活動発表会を開催し、その中で、協会設立10周年の節目として記念式典を行うなど、協会のモチベーションの向上と地域文化の振興が図られた。	総合判定 <b>B</b> まずまず進んだ
	【反省点・課題】	芸術文化活動に関わる人の高齢化が進んでおり、幅広い世代の方に文化活動に関わっていただくため、文化の活動の場や発表の場の拡大、事業の開催方法などについて、芸術文化関係団体と連携し、検討していく必要がある。	

⑤ 事業の評価	【改善の方向性】	文化の発表の場、活動の場と併せて市民の鑑賞の場の拡大を図るとともに、他の事業等の共催など、事業内容の見直しに努める。 また、文化活動に参加する市民が主体的に活動を行うことが出来るよう指導・助言を行い、特に若い世代の育成を目指す。
---------	----------	---

事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 文化スポーツ室長 小林 恵太
--------------	---------	-------------------------